

みずほCustomer Desk Report 2024/12/23号(As of 2024/12/20)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	157.94 AUD/USD
TKY 9:00AM	157.64	1.0365	163.50	1.2500	0.6232
SYD-NY High	157.93	1.0447	163.61	1.2612	0.6274
SYD-NY Low	155.97	1.0344	162.37	1.2475	0.6215
NY 5:00 PM	156.44	1.0432	163.06	1.2566	0.6251
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,840.26	498.02	日本2年債	0.5700%	▲0.0300%
NASDAQ	19,572.60	199.83	日本10年債	1.0500%	▲0.0300%
S&P	5,930.85	63.77	米国2年債	4.3177%	0.0001%
日経平均	38,701.90	▲111.68	米国5年債	4.3839%	▲0.0381%
TOPIX	2,701.99	▲11.84	米国10年債	4.5292%	▲0.0359%
シカゴ日経先物	38,985.00	▲135.00	独10年債	2.2865%	▲0.0180%
ロンドンFT	8,084.61	▲20.71	英10年債	4.5080%	▲0.0705%
DAX	19,884.75	▲85.11	豪10年債	4.5020%	0.0930%
ハンセン指数	19,720.70	▲31.81	USDJPY 1M Vol	9.97%	▲0.12%
上海総合	3,368.07	▲1.96	USDJPY 3M Vol	10.81%	0.02%
NY金	2,645.10	37.00	USDJPY 6M Vol	10.69%	0.08%
WTI	69.46	0.08	USDJPY 1M 25RR	▲1.23%	Yen Call Over
CRB指数	292.20	1.99	EURJPY 3M Vol	11.03%	0.12%
ドルインデックス	107.62	▲0.79	EURJPY 6M Vol	10.96%	0.18%

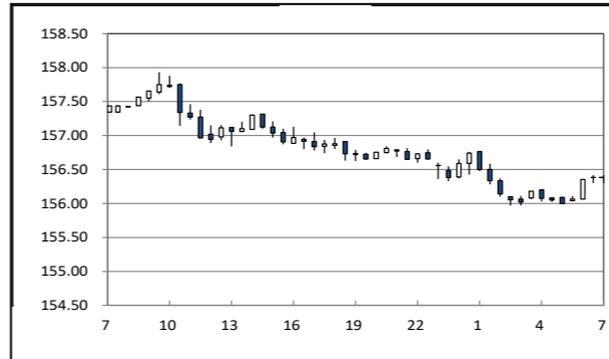
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月20日	08:30	日 全国CPI/コアCPI/コアコアCPI	11月 2.9%/2.7%/2.4%	2.9%/2.6%/2.4%
	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	11月 0.5%/0.1%	0.3%/-0.3%
	16:45	仏 PPI(前月比/前年比)	11月 3.2%/-5.2%	-
	21:30	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	来年2回の利下げは極めて妥当	
12月21日	22:30	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	トランプ次期大統領政策を経済予測に加味	
	22:30	加 小売売上高(前月比)	10月 0.6%	0.7%
	00:00	欧 消費者信頼感・速報	12月 -14.5	-14
	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	12月 74.0	74.2

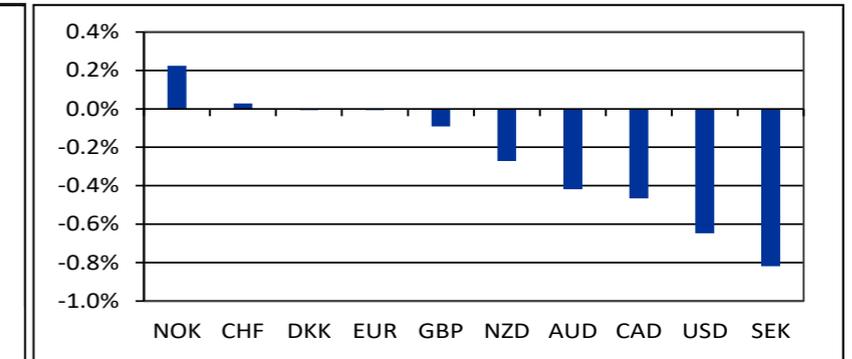
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月23日	16:00	英 GDP(前期比/前年比)・確報	3Q 0.1%/1.0%	0.1%/1.0%
	16:00	英 個人消費(前期比)・確報	3Q 0.5%	0.5%
	22:00	米 建設許可件数・確報	11月 -	1505k
	22:00	米 住宅建設許可(前月比)・確報	11月 -	6.1%
12月24日	22:30	加 GDP(前年比/前月比)	10月 1.6%/0.2%	1.6%/0.1%
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	11月 -0.15	-0.4
	22:30	米 耐久財受注(前月比/除輸送用機器)・速報	11月 -0.3%/0.3%	0.3%/0.2%
	00:00	米 新築住宅販売件数	11月 670k	610k
	00:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	12月 113.0	111.7

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.50-157.00	1.0350-1.0500	162.50-164.50

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は157円台半ばでスタートするも、本邦時間朝方に加藤財務相の円安けん制発言を受けてドル円はじり安に推移。海外時間でも米11月PCEやミシガン大学1年先の期待インフレ率が下方修正されたことを受け、ドル売り優勢の軟調な動きとなり156円台半ばでクローズ。本日のドル円は底堅い展開を予想する。先週は年内最後の重要イベントであった日米中銀の金融政策決定会合を経て、急激な円安ドル高が進行した。今週は市場参加者が注目する新規材料に乏しいことに加えて、海外ではクリスマス休暇に入ることから、先週からの流れは変わらず引き続き緩やかなドル高地合いを想定する。もっとも先週末からの急激な円安を受けた本邦当局からの円安けん制には引き続き警戒したい。

東京	東京時間のドル円は、157.64レベルでオープン。前日の日銀金融政策会合後の上昇の流れが継続し、朝方には7/17以来の高値となる157.93まで上昇。しかしその後は本邦当局による円安けん制発言も見られた中でロング勢の利食いが優勢となり、156.84までジリ安で推移。156.91レベルで海外へと渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、156.91レベルでオープン。早朝にドル指数が年初来高値を更新し、その後切り下げていく中、ドルも週末に向けて調整が淡々と売られ、結局156.75レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は157円台半ばでスタート。米金利の低下や、加藤財務相の円安けん制発言等を受け、ドル円はじり安で推移し、156.75でNYオープン。午前中に発表された米11月コアPCE価格指数(前月比)や、ミシガン大学1年先の期待インフレ率が下方修正された事を受け、米金利の低下を背景にドル売りが優勢となり、155.97まで下落。午後は売り一巡となり、156.40付近までじりじり値を戻し、その後156.44レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.03台半ばでスタート。1.0344まで下落する場面もあったが、その後米金利の低下を受け反発し、1.0389レベルでNYオープン。午前中は先述の予想を下回った米経済指標の結果を受け、ドル売り地合いが加速し、1.0440付近まで反発。午後は1.0447まで上値を伸ばし、1.0432レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。